



アジアツアーとの共催「SMBCシンガポールオープン」にてPING契約ソン・ヨンハン選手が優勝を飾りました。

ヨンハン選手は2日目に1イーグル、7バーディ、1ボギー63の好スコアをたたきだし首位独走、最終日スタートまで首位をキープ。12月から新製品「G」ドライバーをテストし、早速この試合で導入しました。「とにかく打ちやすく、振りやすい。ボールスピードが上がり飛距離も伸び、すぐGドライバーを入れました。このGドライバーは、ドローが出やすいですね。今回の試合でも攻めることができました。」とコメントしています。

「そして3Wは、ボールが拾いやすいのに驚きました。構えたときも薄く、フラットに見えて構えやすい。強いボールも出て、コントロールしやすいんです。いままでのセッティングでは3Wを投入していなかったんですが、これは武器になると思いつくすぐに投入を決めました。」とコメント。Gシリーズ発売前での性能を良さを実証しました。

ソン・ヨンハン選手 優勝クラブセッティング

ドライバー	G (9度)
FW	G (#3)
アイアン	i (#3~#4) S55 (#5~#9/PW)
ウェッジ	GLIDE Wedge (52度SS/58度SS)
パター	PING B 60 プロトタイプ

<注目の優勝ギア①> ツアーで「飛び」「方向性」を証明した Gドライバー

進化したタービュレーターに、さらにヘッドを加速させ安定させるポーテック機能を搭載したGドライバー。クラウンの極薄化を図り、PING史上最大級の深低重心ヘッドが誕生。さらなる飛びと安定した方向性が魅力！

①約37%空気抵抗を削減！
ヘッドスピードが上がる！



ヘッドスピードを加速する進化したタービュレーターさらにヘッド後方部の空気抵抗を軽減するポーテックを搭載し、**空気抵抗が約37%削減**。初速がアップし、更なる飛びへのテクノロジーが搭載されました。
(前作比/当社調べ)

②ヘッドが安定
ミスヒットに強い
ヘッド設計



クラウン部分を極薄にしたドラゴンフライ・クラウン・テクノロジーを搭載。重心位置を約5%深く、約4%低いPING史上最大級の深低重心を設計となり、方向性、安定感抜群なドライバーが完成しました。
(前作比/当社調べ)



低スピで初速をアップ
GLSTEC Driver



高弾道で飛ばす
G Driver



直進性で最大飛距離を
G SF TEC Driver

<注目の優勝ギア②> ボールが拾いやすい！上がりやすい！ GFW

リーディングエッジを極限まで地面と近く設計し、インパクト時の打点が12%高くなったGフェアウェイウッド。さらに深低重心設計でボールが上がりやすく、素材のたわみで飛ばすFW。



極限まで地面と近く設置し、
ボールを上げやすくする



タービュレーター搭載
FWには3つのヘッドタイプを
ご用意

